

一般発表

CL-01+	岩切 友希 (東大AORI)	多年ラニーニャ現象による夏季日本の気温影響
CL-03	高橋 信人 (宮城大)	JRA-55再解析から算出した全球の前線帯分布
CL-05	加藤 茜 (三重大学院生物資源)	全球規模で見るテレコネクションとGDP成長率の共変動
CL-07	石崎 紀子 (NIES)	日本域の日データを対象としたバイアス補正手法の検討
CL-09	高谷 祐平 (気象研)	ENSO-アジアモンスーン関係の再考
CL-11+	堀田 陽香 (東大AORI)	雲システム解像モデルNICAM-SPRINTARSを用いた水雲-エアロゾル相互作用のグローバル評価
CL-13+	川合 秀明 (気象研)	亜熱帯下層雲の放射冷却は夏季の亜熱帯高気圧を強化するか?
CL-17	菅野 湧貴 (一財) 電力中央研究所)	温位面での質量加重付き東西平均に基づく大気エネルギーサイクルの将来変化
CL-19	加藤 雅也 (名大宇地研)	d4PDFを用いた荒川流域に極端降水をもたらす環境場のパターン解析とその将来変化
CL-21	吉野 純 (岐阜大工)	d4PDFによる岐阜県の豪雨発生要因の将来変化
CL-23+	中村 祐貴 (三重大院生物資源)	近年の関東地方における降雪の極端化とそれをもたらす環境場の変化
CL-25+	釜江 陽一 (筑波大生命環境)	令和2年7月豪雨時の水蒸気輸送に対する遠隔影響
CL-27	楠 昌司 (気象研)	高解像度全球大気モデルによるパナマの降水量変化
CL-29+	林 未知也 (環境研)	気候モデルによる海洋亜表層の非線型力学加熱の再現性: ENSO非対称性と熱帯温暖化予測における役割
CL-31+	山磨 貴登 (岡山大学教育学部理科専修)	梅雨最盛期の中での日々の降水の特徴や年々の変動性の季節進行に関する長期解析(長崎と東京の比較を例に)
CL-33	小原 亘広 (TMU)	黒潮流路に着目した関東地方の降雪と南岸低気圧経路との関係
CL-35+	水口 知世 (佐賀地台)	雪氷圏に適用可能な湖沼熱モデルの開発
CL-37+	栗 世学 (Hokudai)	The controlling factors of winter Tibetan Plateau snow cover and their change under global warming
CL-39	廣田 和也 (AORI)	氷期の急激な熱帯降水変動における大気海洋相互作用の役割
CL-41+	原田 やよい (MRI)	西日本の大雨時における大気大循環場の特徴~平成30年7月豪雨との比較~(第2報)
CL-43	今田 由紀子 (気候・環境研究部)	地域的豪雨のイベント・アトリビューション
CL-45	日下部 佑樹 (九大院総理工)	硫酸塩エアロゾルによる海洋循環への影響及び大気フィードバックに関する研究
CL-47	竹村 和人 (京大院理)	盛夏期日本付近におけるロスビー波の碎波とPJパターンの持続メカニズムに関する解析
CL-49	金森 大成 (名大ISEE)	東シベリア域における近年の夏季降水量の増加傾向に対する温暖化の影響
CL-51+	小林 ちあき (気象研)	2019年南半球成層圏突然昇温後の負の南極振動の持続(その2)
CL-53	中村 哲 (北大地環)	ユーラシア陸面過程の気候メモリ効果から考察する北極温暖化と中緯度寒冷化
CL-55	伊東 瑠衣 (JMBSC)	温暖化による日本域での気候変化と循環場との相関関係
EM-01+	今清水 雄二 (元秋大鉦博)	日本列島近海海面水温の上昇傾向
EM-03+	山中 大学 (地球研)	人間活動の偏在による災害・環境諸問題の深刻化
EM-05	栗林 正俊 (長野環保研)	長野県のカラマツ林における葉群フェノロジーと積算気温の関係の地域性
EM-07	吉田 敏哉 (原子力機構)	気象予報に起因する大気拡散予測の不確実性に対する客観的評価指標の考案
OB-01	藤田 実季子 (JAMSTEC)	自律型海洋観測装置を用いた海上可降水量観測
OB-03	Roh Woosub (AORI)	Development and application of Joint simulator for ULTIMATE project

OB-05+	川畑 拓矢 (気象研)	教師なし機械学習によるラマンライダーデータのノイズ除去
OB-07	岩井 宏徳 (NICT)	2 μ m水蒸気差分吸収ライダーの開発と検証
OB-09+	野澤 大輝 (近大)	Ku帯二重偏波レーダにおける比偏波間位相差を用いた降雨推定精度の強度依存性評価
OB-11	磯田 総子 (NICT)	フェーズドアレイ気象レーダーのクラッタ除去を目的としたセマンティックセグメンテーションの利用検討 (その2)
OB-13+	富田 洸祐 (近畿大学大学院)	Ku帯広帯域レーダによる雪片と霰のZ-R関係
OB-15+	佐藤 晋介 (NICT)	深層学習による気象レーダー観測ギャップのエコー画像生成
OB-17	瀬戸 里枝 (東工大)	衛星マイクロ波放射計を用いた陸域雲水量の推定
OB-19	小司 禎教 (気象研)	移動体GNSS解析による可降水量誤差要因の考察
OB-21	花土 弘 (NICT)	地デジ放送波を用いた地表付近の水蒸気量観測 ー首都圏観測網の整備と九州実証実験への準備状況ー
OB-23+	清水 健作 (気象防災事業部気象グループ)	雲/降水粒子撮像装置ビデオゾンデの1680MHz帯実験局から400MHz帯気象援助局への移行技術の研究開発

専門分科会4 「気象情報高度化時代の「わかる」工夫」

SP4-01	上田 博康 (CAMJ)	防災に関する気象情報を一般市民に「分かってもらう」ための取り組み
SP4-02	太田 佳似 (気象予報士会)	気象データを用いたウグイス初鳴日予報の試み
SP4-03	高野 哲夫 (気象予報士会)	GSM地上を用いた山形県内における降雪量ニューロ・モデルの開発
SP4-04	中山 秀晃 (CAMJ)	関東降雪時における気温分布の特徴ー雨雪判別の記録とアメダス観測の比較よりー
SP4-05	内山 常雄 (予報士会)	2週間気温予報の利用法を考える

一般発表

CL-02	尾瀬 智昭 (気象研)	CMIP5マルチモデル将来予測実験における 夏季東アジアの気圧配置および南風モンスーンの分析
CL-04	西井 和晃 (三重大生物資源)	2017/18年寒冬と2019/20年暖冬のAGCMによる再現実験
CL-06	中西 友恵 (三重大院生物資源)	サヘルの対流活動に伴う熱源がもたらす北半球中高緯度への遠隔影響
CL-08	倉持 将也 (筑波大学)	エル・ニーニョ現象に伴う中緯度直接循環、冬季モンスーン、アリューシャン低気圧の連鎖的変動
CL-10	千葉 丈太郎 (気候情報課)	層積雲スキーム改良によるSST-SW フィードバックの改善
CL-12	小坂 優 (東大先端研)	シルクロードパターンの地球温暖化に伴う変動とその要因
CL-14	太田 圭祐 (三重大院生物資源)	過去最少のチャクチ海海氷が強化した異常な2017/18年冬季の北半球大気循環
CL-16	加藤 大輔 (東京海上研究所)	d4PDF2°C上昇実験結果を活用した荒川の極値流量の将来変化予測
CL-18	西澤 慶一 (電中研)	地球温暖化緩和シナリオを検討するための調節放射強制力の簡易評価法 (第3報)
CL-20+	熊谷 龍慶 (岡山大学教育学部理科)	日本付近における日々の冬型時の総観場の違いで見る初冬から真冬の移行の特徴について
CL-22	川瀬 宏明 (気象研)	近年の気温上昇によって強化された台風Hagibisの大雨
CL-24+	松本 叡知 (筑波大院生命地球科学研究群)	人為的なエアロゾル排出量の変化によるアジア・太平洋域の気候変動
CL-26	塩竈 秀夫 (国環研)	気候変動影響評価で利用されてきた日射量変化予測の幅は十分か?
CL-28	林 未知也 (環境研)	日本のエルニーニョ冷夏の将来変化
CL-30	土田 耕 (九大院・理)	MIROC6 piControl 実験における摂動フィードバックパラメータと環境場の関係
CL-32	村田 昭彦 (気象研)	日本の降水頻度の将来変化に対する相対湿度の影響
CL-34+	藤部 文昭 (都立大・都市環境)	新型コロナ自粛期間における東京の気温偏差
CL-36	瀬良 将太 (東北大学)	南シナ海における夏季対流活動と日本周辺大気場の関係
CL-38+	村上 裕之 (GFDL)	機会学習によって抽出された日本における極端降水現象頻度の増加トレンドと将来変化
CL-40	樋口 太郎 (AORI)	温暖化に伴う水循環変化に対するチベット高原の役割に関するGCMを用いた研究
CL-42	黒田 友二 (気大)	成層圏突然昇温が冬季平均場に及ぼす影響について
CL-44+	安藤 雄太 (三重大院生物資源)	シベリアの寒冷化に伴う海陸コントラストがもたらす初冬の極夜ジェットの前化
CL-46+	鈴木 香寿恵 (法政大理工)	確率台風モデルを用いた台風経路に対するSSTの影響評価
CL-48+	竹村 和人 (京大院理)	2016年8月後半のロスビー波の伝播及び砕波に伴うモンスーントラフ強化の予測可能性
CL-50	相澤 拓郎 (極地研)	マルチモデル解析を通じた20世紀前半の北極域気温変化の要因
CL-52+	植田 宏昭 (筑波大・生命環境)	令和2年7月豪雨・長梅雨時に日本の南海上で強化された高気圧の成因
CL-54	高田 久美子 (麻布大)	陸面水文過程モデルMATSIROの流出過小バイアス低減に向けた流出感度調査
EM-02	北村 啓太郎 (アジア航測)	山岳道路における気象観測値、画像情報のデータ傾向分析に基づく冬季視程障害の支配的気象パラメータの抽出
EM-04	畔上 泰彦 (竹中工務店)	夏季街区内の微気候が歩行者経路選択に与える影響
EM-06+	佐藤 亮吾 (筑波大院生命環境)	日本全国の各市区町村を対象とした熱中症救急搬送者数の将来予測
EM-08	鵜久森 英輔 (岡山理大院・生物地球)	年による気候の違いが果実の品質に及ぼす影響についてーウンシュウミカンを例にしてー

OB-02	藤川 雅大 (九大総理工)	MFMSPLを用いた大気中の粒子タイプの解析
OB-04+	大野 裕一 (NICT)	WINDAS鉛直速度観測を用いた高層雲の解析(4)
OB-06	小竹 論季 (JAXA)	航空機搭載火山灰・氷晶検知ライダーの基礎検討
OB-08	中辻 菜穂 (奈良女子大)	船舶観測と衛星観測による雲量の比較検証
OB-10	山口 博史 (住友電設)	次世代ウィンドプロファイラの実用化に向けた研究開発 ーACSシステムの実証評価ー
OB-12	足立 アホロ (気象研)	二重偏波レーダーによる雨滴粒径分布の形状パラメータの推定 (その3) ー気温の影響の評価ー
OB-14	堀江 宏昭 (NICT)	EarthCARE/CPR検証用地上設置雲観測レーダの開発状況と観測結果 (3)
OB-16+	田村 亮祐 (生存研)	レーダーインバージョンによる大気乱流強度推定
OB-18	篠田 太郎 (名大ISEE)	雲解像数値モデルで再現された水蒸気の鉛直プロファイルの検証 ー航空機からのドロップゾンデ観測との比較ー
OB-20	花土 弘 (NICT)	地デジ放送波を用いた地表付近の水蒸気量観測 ー山岳域での反射法の利用についてー
OB-22	箕輪 昌裕 (FURUNO)	小型マイクロ波放射計および雲カメラによる局地気象観測
OB-24	沖崎 武蔵 (琉球大工)	デジタルカメラの結像面照度変化の評価

専門分科会2「霧研究の現状と展望」

SP2-01+	川合 秀明 (気象研)	全球の海霧の分布とその温暖化時の変化
SP2-02+	菅原 広史 (防大)	ドローンによる低層雲の観測
SP2-03+	名越 利幸 (岩手大教育)	霧に関する数値シミュレーションー「岩手雫石の盆地霧と洋野町種市のヤマセの霧」ー
SP2-04+	浅野 裕樹 (筑波大・院)	つくば市におけるヒートアイランド現象が放射霧に与える影響
SP2-05+	前坂 剛 (防災科研)	Kaバンド雲レーダーによる霧の観測
SP2-06+	高玉 孝平 (理研)	東京湾の霧予報に向けた予備実験 ー大気海洋河川相互作用の役割ー
SP2-07+	渡辺 幸一 (富山県立大)	立山における霧水中の化学成分の特徴
SP2-08+	重田 祥範 (鳥環大)	岡山県津山盆地における湿数変化と照度の関係性ー地上観測から推定する霧の消滅過程ー
SP2-09+	西原 大貴 (岡山理大院・生物地球)	ドローンで観測された三次盆地で発生する放射霧の気象要素の鉛直プロファイル (第2報)
SP2-10+	大橋 唯太 (岡山理大・生物地球)	三次盆地で発生する放射霧の数値シミュレーション
SP2-11+	伊藤 純至 (東北大)	肱川あらしのアンサンブル予報
SP2-12+	大橋 唯太 (岡山理大・生物地球)	別府で発生する滑昇霧 ー2020年の事例ー
SP2-13+	重田 祥範 (鳥環大)	大分県日田盆地で発生する放射霧の動態ータイムラプスカメラによる霧の定点観測ー
SP2-14	出納 誠 (ウェザーニューズ)	濃霧による高速道路交通障害への対策 ー別府市周辺の濃霧に対する気象観測・解析・予測の技術向上の取り組みー
SP2-15	大力 充雄 (早大)	富士山頂における夏季の自由対流圏雲水化学に関する長期トレンド

一般発表

ME-01+	山本 哲 (気象庁)	戦争終結を遅らせた台風―「藤原の効果」の発見―
ME-03	関 隆則 (予報士会)	地球の熱収支を考える温室効果実験教材の提案
PR-01+	王 家瑞 (東京大学)	Performance of AMPS-SCALE LES Model Calculations of Arctic Mixed-Phase Clouds
PR-03	川口 航平 (名大ISEE)	マルチパラメータフェーズドレイ気象レーダ(MP-PAWR)による積乱雲観測 ―2018年8月2日の孤立積乱雲の事例 その2―
PR-05+	後藤 悠介 (東京学芸大)	東京及び埼玉において夏季高温日午後に発生した局地的大雨の水平挙動について
PR-07	山下 堯也 (東北大院理)	梅雨前線帯擾乱の雲・降水日周期に与える雲放射効果の影響
PR-09	前坂 剛 (防災科研)	2020年7月4日に熊本県南部に大雨をもたらした降雨域の時間変化と微細構造
PR-11	吉田 尚紀 (名大宇地研)	レーダー画像を用いた線状降水帯の客観的抽出と統計的特徴
PR-13	大屋 祐太 (北大工院)	領域気象モデルを用いた線状降水帯へのRKW 理論の適用可能性
PR-15+	廣川 康隆 (気象研)	令和2年7月豪雨により九州地方で生じた線状降水帯の特徴
PR-17+	北畠 尚子 (気象大)	2020年7月4日の熊本県の大雨時の総観場の特徴
PR-19	大東 忠保 (防災科研)	2020年7月3日―4日熊本県南部における豪雨のメソスケール環境場と雲発達過程
PR-21	中井 専人 (防災科研・雪氷)	大雪時における地上レーダーZhとGPM DPR Zcの比較(2)
PR-23	橋本 明弘 (気象研)	2018年冬季JPCZに関連した降雪形成機構に関する数値実験
PR-25+	藤倉 理人 (筑波大院)	動画解析による降雪粒子の併合効率と気温・湿度との関係
PR-27	田尻 拓也 (気象研)	つくばで計測された大気エアロゾル粒子の氷晶核能
PR-29	村上 正隆 (宇地研)	高濃度氷晶雲の実態把握と検出法・予測法開発に関する基礎的研究 ― 航空機観測実施時期の検討 ―
PR-31	郭 威鎮 (気象研)	雲核計内における吸湿性フレアー粒子の雲核活性と雲粒径分布に関する数値計算
PR-33	瀨瀬 丈晴 (名大ISEE)	MP-PAWRで観測された関東における冬季の雷雲 (その2)
PR-35+	細川 椿 (琉球大理)	台風Maria (2018)のレインバンドに関する地形性降雨強化の解析
PR-37+	姜 允熙 (ISEE)	Origin of Water Vapor for the Atmospheric River in the Heavy Rain Event of July 2018
PR-39	吉田 智 (気象研)	長崎におけるライダーによる水蒸気鉛直分布の初期観測
PR-42+	荒木 健太郎 (気象研)	令和元年台風第19号における降水強化メカニズム
PR-43	増田 有俊 (気象協会)	令和2年7月豪雨における九州の線状降水帯発生状況
PR-45	山田 恭平 (長野県環境研)	令和元年東日本台風に伴う豪雨への中部山岳の影響
PR-47	斉藤 和雄 (大気海洋研究所)	台風に伴う北向き水蒸気フラックスのPREへのインパクト
PR-49	瀬戸 芳一 (都立大・都市環境)	東京都内で夏季に発生した短時間強雨時の地上風収束の特徴
PR-51	梅原 章仁 (気象研)	二重偏波レーダーで捉えたダウンバースト発生前後における降水粒子の時空間分布特性
PR-53	田嶋 壯太 (立正大・院)	秩父盆地における雲海出現の月別変化および発生時の特徴について
PR-55+	石戸 空 (高知大理工)	竜巻をもたらした台風外縁の波状雲
PR-57	栃本 英伍 (防災科研)	竜巻の強さと温帯低気圧の関係
WF-01	山浦 剛 (理研計算科学・神大RCUSS)	浮動小数点演算誤差を利用したアンサンブル予測
WF-03+	本田 匠 (理研計算科学)	SCALE-LETKFによる30秒更新30分予報のリアルタイム実験

WF-05	澤田 謙 (MRI)	NHM-LETKFへのSPUCの導入
WF-07	田村 亮祐 (生存研)	深層学習とアンサンブルカルマンフィルタによるデータ同化
WF-09+	藤田 匡 (気象研)	変分法によるドップラー速度のデータ同化：ウェーブレット空間での制御変数の検討
WF-11+	幾田 泰醇 (JMA MRI)	令和2年7月豪雨に対する船舶GNSSの同化インパクトと発生要因
WF-13+	川畑 拓矢 (気象研)	令和2年7月豪雨における線状降水帯の確率予測
WF-15+	小笠原 宏司 (京大)	Schmidt変換とRBFを用いた局所細密化移流モデルの開発
WF-17	加藤 颯 (京都大学院)	衛星画像とSHIPS特徴を併用した台風強度の予測
WF-19	米原 仁 (気象庁数値)	台風防災の目標達成に向けて必要な技術開発 (気象庁全球数値予報システム)
WF-21	小菅 瞭吾 (JMC)	前線の客観解析とその利活用
WF-23	石井 昌憲 (都立大)	衛星搭載ドップラー風ライダーシミュレータの高度化
WF-25	中川 雅之 (気象研)	気象庁全球モデルへの浅い積雲対流スキームの導入 (2)

専門分科会1「宇宙からのエアロゾル・雲・降水観測の未来」

SP1-01+	久保田 拓志 (JAXA/EORC)	二周波降水レーダの降水推定における雲水量仮定について
SP1-02+	金丸 佳矢 (NICT)	GPM DPRにおける弱い降水検出の課題とその改良
SP1-03+	清木 達也 (JAMSTEC)	GPM-DPRを用いた全球3次元電荷分布：北米地上レーダー網NEXRADを利用した電シグナルの検証
SP1-04+	アルセパン ギヴォ (Hokudai)	Interannual Variability of Regional Precipitation Related to Large-Scale Climate Modes in 1960-2007
SP1-05+	南出 将志 (東京大学)	全天赤外輝度温度同化を通じた対流の予測可能性
SP1-06+	広瀬 民志 (JAXA)	衛星赤外降雨推定に対するヒストグラム補正の適用
SP1-07+	佐藤 正樹 (東大AORI)	ULTIMATE：関東圏ウルトラサイト観測の包括的利用による高解像度数値モデルの連携研究推進
SP1-08+	橋本 真喜子 (JAXA)	衛星エアロゾル特性導出アルゴリズム開発とGOSAT-2/CAI-2への適用及び誤差解析
SP1-09	王 敏睿 (東海大情技セ)	EarthCARE/MSI 雲プロダクトにおけるSmile effectの影響
SP1-10	永尾 隆 (東大AORI)	雲微物理特性の水平変動に着目した水雲の粒子成長プロセスの観測的診断
SP1-11	豊嶋 紘一 (千葉大CEReS)	ひまわり8号機械学習による高時間分解能降水推定プロダクトの検証
SP1-12	萩原 雄一郎 (NICT)	NICAM/Joint-Simulator出力を利用したEarthCARE/CPRドップラ速度誤差の評価 (その3)
SP1-13	岩下 久人 (明星電気株式会社)	GPM/DPRとPOTEKA地上稠密観測との降水量観測比較
SP1-14	道端 拓朗 (九大応力研)	降水予報型MIROCにおける降水頻度・強度の改良
SP1-15	樋口 篤志 (千葉大CEReS)	X帯PAWRとW帯FALCON-Iによる降水雲同時観測
SP1-16	高橋 暢宏 (名大ISEE)	雲レーダとの同時観測を想定した降水レーダの検討
SP1-17	菊池 麻紀 (宇宙航空研究開発機構)	A-Trainの複合衛星観測を用いた降水雲システムの鉛直粒子構造
SP1-18	山内 晃 (東大AORI)	CloudSatとひまわり8号を用いた雲物理特性の時間変化について～その2～

一般発表

BL-01+	河合 佑太 (理研 計算科学)	ラーエディシミュレーションで必要とされる力学コアの離散精度に関する研究
BL-03	中田 潔 (一般)	地表大気の温度分布と上方層気像の形態との関連性
BL-05+	岡地 寛季 (北大工学院)	大気境界層内の雨滴と海面砕波飛沫が有するバルク係数への影響と観測より得られた粒径分布の特徴
BL-07	矢野 雄大 (立正大・院)	立正大学・熊谷キャンパスにおけるドップラーライダーで観測されたストリーク構造発生時の風向・風速の特徴
BL-09	若月 泰孝 (茨城大理)	関東域の夏季の大気循環と降水における都市効果の評価
DY-01	清水 厚 (環境研)	2波長偏光ライダーによる桜島火山灰の通年観測
DY-03	鈴木 裕太 (京大理)	回転球面上における傾圧渦の移動について
DY-05+	小原 涼太 (東北大理学研究科)	2019年10月25日の東日本の大雨位置に対するCADの影響
DY-07+	奥井 晴香 (東大院理)	高解像度ハイトップ大気大循環モデルを用いた成層圏突然昇温時の全中層大気の力学変動の研究
IM-01	田中 優帆 (慶大SFC)	台風による農作物被害のデータ分析 —被害の大小を決定する要因は何か—
MA-01	小新 大 (東大院理)	データ同化解析値を用いた赤道中間圏季節内振動の解析
MA-03+	渡辺 真吾 (JAMSTEC)	2018年2月成層圏突然昇温時の重力波の振る舞いについて
MA-05	松山 裕矢 (九大院理)	2019/2020年冬季の極渦発達の力学過程について
MA-07+	佐藤 薫 (東大院理)	2019年9月の南極成層圏突然昇温の力学的特徴
MA-09	南原 優一 (東大院理)	PANSYレーダーが捉えた極域対流圏・下部成層圏のKelvin-Helmholtz 不安定構造
MC-01+	眞木 貴史 (気象研)	衛星観測データバイアス補正による炭素収支解析への影響
MC-03	井口 敬雄 (京大防災研)	GOSAT-TCCON XCO ₂ データの差異と地理的要素との相関について
MC-05	村山 昌平 (産総研)	南鳥島において観測されたバックグラウンド大気の大気二酸化炭素安定同位体比の変動
MC-07+	安成 哲平 (北大北極セ)	寒冷地対応型ポータブルPM _{2.5} 測定システムの開発と性能評価及び利用希望者への情報提供
MC-09	秋吉 英治 (環境研)	MIROC3.2およびMIROC5化学気候モデルによるHFCのオゾン層への影響の解析
MC-11+	山田 将喜 (筑波大院生命地球科学研究群)	大気の水が日本にもたらす豪雨の時空間的特徴
MC-13	石戸谷 重之 (産総研)	綾里における酸素および二酸化炭素濃度の連続観測に基づく近傍工場のセメント生産の影響の評価
MH-01	原口 諒平 (福大院理)	夏季東南極大陸縁辺で無人航空機によって観測された超微小粒子の増加とその要因の検討
MH-03+	野口 萌 (福岡管区气象台)	梅雨期における東シナ海上での下層強風帯の特徴
MH-05	白井 健 (東北大院理)	2009年3月23日の寒気流出現象における地形の効果について
MH-07+	佐藤 拓人 (筑波大生命環境科学研究科)	気圧配置分類に有効な類似度計算法の調査
MH-09	入江 健太 (京都大・院・理)	温帯低気圧化する台風と寒冷渦の接近事例について
MH-11+	平沢 尚彦 (極地研)	南半球高緯度域におけるBe-7の濃度分布と時間変化
MH-13	石山 涼太 (筑波大学)	渦度収支解析による北極低気圧発達過程の研究
RD-01	林 昌宏 (MRI)	DARDARプロダクトとひまわり8号観測を用いたRTTOV 氷雲放射スキームの評価
RD-03+	安間 碩成 (東北大院理)	北極圏の大気上端の上向き短波放射フラックスの長期変動とその要因
TR-01+	柳瀬 友朗 (京大院理)	湿潤対流の自己集合化の発生に関する新たな臨界長さ

TR-03+	安永 数明 (富山大学)	スマトラ島西岸における沿岸降水帯に関する数値実験
TR-05+	茂木 耕作 (JAMSTEC)	スマトラ西岸沖における直接観測を用いた海面水温格子点プロダクトの検証
TR-07+	横井 覚 (JAMSTEC)	西部熱帯太平洋域における大気境界層熱水収支過程の季節内変動
TR-09	坂崎 貴俊 (京大院理)	ERA5地上気圧データで同定された高周波自由振動モード
TR-11+	山中 大学 (地球研)	熱帯沿岸起源重力波の成層圏準二年周期振動への寄与
TR-13	橋野 桃子 (京大生存研)	熱帯対流圏界層における乱流による混合の観測
TR-15+	伊藤 耕介 (琉大)	海面水温偏差が中緯度偏西風ジェットとの相互作用を通じて台風Hagibis(2019)の移動速度に及ぼした影響
TR-17	藤原 圭太 (九大院・理)	温低化するハリケーンSandy(2012)の下層フロントの降水強化に対するメキシコ湾流の熱力学的影響
TR-19+	太田 聡 (北大院環境科学)	機械学習によるひまわり衛星画像内のアンビル検出
TR-21+	池端 耕輔 (東大AORI)	台風発生数と弱い熱帯低気圧の生存率
TR-23+	山口 宗彦 (気象研)	1980年以降東京に接近する台風が増加している
TR-25+	大滝 寿一 (横浜国大)	台風経路-高潮アンサンブルシミュレーションによる高潮リスクの算出
TR-27+	筆保 弘徳 (横浜国大)	大規模アンサンブルデータで得られた台風発生数に対する遠隔影響
TR-29+	南出 将志 (東京大学)	ハリケーン急速発達過程における非線形な予測不確実性増加
TR-31+	金田 幸恵 (名古屋大学ISEE)	多重壁雲台風のベストトラック相互比較
TR-33	馬場 雄也 (JAMSTEC)	スペクトル型積雲対流スキームが熱帯低気圧の再現性に及ぼす影響

一般発表

ME-02+	山本 竜也 (釧路気象台)	1945年8月15日は「晴れて暑かった」のか ー観測記録と人々の記憶ー
PR-02	藤野 梨紗子 (慶大SFC)	辻堂における降水量とPM2.5の関係
PR-04+	竹見 哲也 (京大防災研)	近年の豪雨発生における湿潤絶対不安定層 (MAUL) の役割
PR-06+	清水 慎吾 (防災科研)	線状降水帯インデックスと高頻度積算雨量予測情報を用いた線状降水帯の自治体実証実験
PR-08	小司 禎教 (気象研)	凌風丸による2020年梅雨期東シナ海ゾンデ観測
PR-10	鈴木 雄斗 (九大院・理)	対馬海峡付近で発生・発達したポーラーロウの解析
PR-12+	神谷 明住香 (名大ISEE)	平成30年7月豪雨における豪雨域上流から移動する気塊の経路上の水蒸気量の変化と降水量の関係
PR-14	足立 透 (気象研)	2019年10月12日市原竜巻の3次元渦形成過程について
PR-16+	荒木 健太郎 (気象研)	令和2年7月豪雨をもたらした線状降水帯の発生環境場
PR-18	藤波 初木 (名大ISEE)	ヒマラヤ山脈の高標高域における降水量の日変化
PR-20	高橋 暢宏 (名大ISEE)	GPM/DPRを用いたヒマラヤ夏季の降水の特徴について
PR-22	辻 泰成 (富山大)	日本海における雨の粒径分布の季節変動
PR-24	三隅 良平 (防災科研)	層状性降水と浅い対流のシーダ・フィード相互作用による雨滴粒径分布の変化 (事例解析)
PR-26	山下 克也 (防災科研・雪氷)	落下中の降雪粒子の併合成長事例解析
PR-28	折笠 成宏 (気象研)	UAE上空におけるエアロゾル・雲の直接観測 (その3)
PR-30	木下 直樹 (九大院・理)	Ice-ice collisions による二次氷晶生成過程のバルクパラメタリゼーションと北陸雪雲におけるその効果 (II)
PR-32	山口 智子 (防大)	気象衛星ひまわり8号で発見したJumping Cirrusの形態特徴
PR-34	高澤 郁也 (JMA)	線状の降水域の自動検出に関する研究
PR-36	後藤 優太 (AORI)	日本周辺の線状降水帯の統計解析
PR-38+	吉田 智 (気象研)	下層水蒸気量と海風前線の対流発生への寄与ー羽田空港周辺2018年9月2日の事例ー
PR-40	田上 雅浩 (国環研)	雲解像・水同位体データ同化システムを目指した水同位体NICAMの改良とその検証
PR-41	藤本 美紅 (慶大SFC)	日本におけるダウンバースト統計解析
PR-44	大東 忠保 (防災科研)	台風の上部吹き出し層雲下端のmammatus状エコー構造
PR-46	大矢 康裕 (岐阜大学)	2019年台風19号に与えた中部山岳の地形効果の解析
PR-48	原岡 秀樹 (FJC)	令和元年台風第15号の発雷極性の特徴
PR-50+	李 肖陽 (九大-理学院-地惑科学)	Numerical study of water origins within explosive cyclone system developing in the vicinity of Japan
PR-52	益子 涉 (気象研)	令和元年房総半島台風に伴う強風の特徴
PR-54	岩田 和樹 (名大ISEE)	2018年8月27日に関東地方周辺に発生した雷雲の観測(その2)
PR-56	梅原 章仁 (気象研)	2019年10月12日に市原市に被害をもたらした竜巻の二重偏波特性について (その2)
WF-02	露木 義 (気象研)	アンサンブルカルマンフィルタと組み合わせた深層学習によるデータ同化 (第2報)
WF-04+	雨宮 新 (理研計算科学)	機械学習を用いたモデルバイアス補正: Lorenz96モデル実験 (続報)
WF-06	石橋 俊之 (気象研)	雷光観測の全球同化 (序)
WF-08	瀬古 弘 (気象研)	現業同化システムに準拠したメソ数値予報実験システムを用いた船舶GNSSの同化実験 (その2)

WF-10+	青梨 和正 (JAXA EORC)	降水の混合対数正規PDFと新しい位置ずれ補正法のall-sky MWI TBのEnVar同化への導入
WF-12	豊岡 大地 (筑波大学大学院)	集中豪雨予測における風上領域情報のインパクト調査
WF-14	前島 康光 (理研計算科学)	EFSOを用いた稠密地上観測データ同化のインパクト評価
WF-16	近藤 圭一 (気象研)	Dynamic Emissivityを用いた陸域衛星輝度温度同化の高度化
WF-18	Doan Quang Van (筑波大学)	気象パターン分類用の新しい自己組織化マップアゴリズムS-SOMの開発
WF-20	山上 晃央 (筑波大CCS)	S2S時間スケールにおける北半球冬季の週平均場の予測可能性とテレコネクションとの関係
WF-22	大塚 成徳 (理研計算科学)	深層学習と数値天気予報の融合による降水予測に向けて
WF-24	岡部 いづみ (JMA/MRI)	気象庁全球解析システムを用いた静止気象衛星CO2バンドの晴天放射輝度温度データ同化インパクト調査
WF-26+	中下 早織 (京大理)	2019年台風第19号上陸3日前の進路予報精度低下の要因

専門分科会3「静止軌道からの地球環境観測」

SP3-01+	樋口 篤志 (千葉大CEReS)	次期ひまわり搭載イメージャーに関する検討
SP3-02+	市井 和仁 (千葉大CEReS)	ひまわり8号を用いた陸面モニタリングの試み
SP3-03+	山本 雄平 (千葉大CEReS)	2018年の東アジア猛暑時における地表面温度の高頻度解析
SP3-04+	佐藤 陽祐 (北大院理)	雷を直接扱った数値モデルの現実事例への拡張
SP3-05+	本田 匠 (理研計算科学)	静止衛星による雷観測データ同化の観測システムシミュレーション実験
SP3-06+	牛尾 知雄 (阪大)	衛星からの雷観測
SP3-07+	岡本 幸三 (気象研)	数値予報データ同化における静止衛星観測の利用
SP3-08+	藤田 匡 (気象研)	ひまわり後継衛星のGeoHSSによるメソ数値予報へのインパクト調査
SP3-09+	金谷 有剛 (JAMSTEC)	アジア大気組成観測静止衛星：第二幕を見据えて

一般発表

BL-02+	中村 祐輔 (筑波大学CRiED)	中小規模都市における夜間都市境界層の形成と卓越風の関係
BL-04+	太田 佳似 (気象予報士会)	温低化過程の台風 1920 号の突風解析の試み
BL-06+	牧園 善樹 (鳥環大)	伯耆大山で発生する斜面温暖帯の観測
BL-08	中島 虹 (産総研)	G20大阪サミットおよび新型コロナウイルスによるヒートアイランド緩和効果
DY-02	西本 秀祐 (気象庁)	Moisture Vortex Instability による台風内の擾乱の成長
DY-04	伊藤 創司 (慶應大学)	航空機に影響を与える乱気流の環境場の特徴
DY-06	斉藤 和雄 (大気海洋研究所)	台風に伴う北向き非地衡風による鉛直流
MA-02	岩尾 航希 (熊本高専)	北半球冬季中層大気の循環に影響を及ぼす移動性プラネタリー波
MA-04	松原 峻介 (九大院理)	大気微量成分場におけるノーマルモード・ロスビー波について
MA-06	高麗 正史 (東大院理)	熱帯域のLapse-Rate Tropopause高度の季節サイクル
MA-08	劉 光宇 (九大院理)	2019年南半球成層圏突然昇温 ~2002年南半球成層圏突然昇温との比較~
MA-10+	直江 寛明 (気象研)	2019年南半球SSWの波動伝播特性とダブルジェット
MC-02	村山 昌平 (産総研)	飛騨高山冷温帯落葉広葉樹林で観測された炭素収支の年々変動および長期トレンド
MC-04	田中 泰宙 (気象研)	地球システムモデルによるCMIP6実験での大気CO ₂ 分布再現性の評価
MC-06+	酒井 哲 (気象研)	ニュージーランド・ローダー上空高度24-31 kmで観測された非球形粒子と低濃度オゾン
MC-08	神谷 美里 (奈良女子大)	地上観測データ解析による奈良におけるエアロゾルと気象要素の研究
MC-10	伊藤 昭彦 (国環研)	北半球高緯度陸域メタン収支のボトムアップ評価
MC-12	渡辺 幸一 (富山県立大)	ヘリコプターを利用した北陸地方上空における過酸化水素およびホルムアルデヒド濃度の測定
MC-14	齊藤 誠 (国環研)	GOSATシリーズ全球二酸化炭素吸収排出量推定
MH-02	藤原 正智 (北大環境)	JRA-55を用いたオホーツク海高気圧の長期解析
MH-04	美山 透 (JAMSTEC/APL)	北西中緯度太平洋の海面温度変動特性 Sparse PCA解析を用いて
MH-06	水越 将敏 (東大院理)	南極昭和基地における極端 Tropopause fold イベントの解析
MH-08+	平田 英隆 (立正大・地球環境科学)	寒候期に温帯低気圧がもたらす強風の地域的特性
MH-10+	平沢 尚彦 (極地研)	南極氷床上に展開した無人気象観測装置 (AWS) の積雪深計の観測結果に基づく議論
MH-12	高 嘉祥 (北大)	Influence of Model Resolution on Bomb Cyclones Revealed by HighResMIP-PRIMAVERA Simulations
RD-02+	Ha Hyunju (東京海洋大学)	広帯域放射伝達モデル MstrnX の精度・速度の向上の検討
TR-02	田中 瑞樹 (富大)	放射対流平衡におけるコリオリパラメータの影響
TR-04+	清木 亜矢子 (JAMSTEC)	北半球夏季季節内振動に対するPJパターンの季節内規模応答
TR-06	那須野 智江 (JAMSTEC)	海面水温偏差に対する季節内から季節スケールの大気場の応答: 2018年夏季台風シーズン感度実験
TR-08	柳瀬 友朗 (京大院理)	YMC集中観測期間中にスマトラ島西岸域で観測された降水沖合伝播の再現シミュレーション
TR-10	坂崎 貴俊 (京大院理)	大気自由振動に伴う熱帯降水変動
TR-12	小寺 邦彦 (気象研・気候)	2019年9月南半球成層圏突然昇温の台風、ハリケーンの発達に及ぼす影響
TR-14	耿 驃 (JAMSTEC)	「みらい」レーダーで観測されたスマトラ島沖における降水系の変動に対するMJOと赤道波の寄与

TR-16	上野 颯希 (慶大SFC)	台風一過の統計的性質
TR-18	平野 創一郎 (琉球大理)	2018年台風第24号の眼の領域における深い対流雲の出現
TR-20+	柳瀬 亘 (気象研)	令和元年台風第19号の降水の非対称化メカニズム～その2
TR-22	黒田 龍馬 (防衛大・地球)	MTSAT赤外データを用いた台風Haiyanの解析
TR-24+	川端 康弘 (気象研)	複数アンサンブルを用いた台風発生予測の可能性
TR-26+	久保田 尚之 (北大院理)	日本に上陸した台風の長期変動(1877年-2019年)
TR-28	片山 卓彦 (東京海上研究所)	確率台風モデルを用いた台風季節予報の可能性調査
TR-30+	小林 健太 (IGSES)	対流圏界面付近の気温場が台風に与える影響について
TR-32	木下 武也 (JAMSTEC)	YMC-BSM 2018期間中の海大陸に見られた南西方向に伝播する擾乱と対流に関する研究